

ポータルグリッド(PG)工法

建物内部での工事が不要な耐震補強技術

お客様のメリット

- ブレース不要で、室内からの眺望・採光を確保できます
- 建物を使いながら耐震補強ができます

ポータルグリッド(PG)工法は、既存建物の柱・梁の外表面に門型フレームを取り付ける工法です。ブレースが要らないため、室内からの眺望・採光を確保できるメリットがあります。

建物外部に付加する補強ですので、外壁仕上げ・サッシなどを撤去する必要はありません。また、建物内部からの工事はありませんので、建物を使いながら耐震補強を進めることができます。

※ 本技術は今井克彦氏(元大阪大学教授)他の発明による特許工法です。当社は、共同研究により実施許諾を受け、日本総合試験所の性能証明を取得しています。

